

日本の打上げ射場について（別添）

概要

- ・ 種子島宇宙センターは、1969(S44)年の旧宇宙開発事業団(現JAXA)発足とともに設立された我が国最大の宇宙開発施設。現在は、我が国の基幹ロケットであるH-IIA/H-IIBロケットの打上げを行っている。



大型ロケット発射場



種子島宇宙センター(全景)



総合司令塔



内之浦
宇宙空間観測所

種子島宇宙センター

- ・ 内之浦宇宙空間観測所は、1962(S37)年に東大の附属施設として設置され、1970(S45)年に我が国初の人工衛星「おおすみ」を打ち上げて以来、多くの天文観測衛星や惑星探査機を打ち上げてきた。現在は、中層大気や宇宙プラズマなどの研究のための観測ロケットの打上げを行っている。



ロケット発射場



内之浦宇宙空間観測所(全景)



KSセンター
(観測ロケットの
発射の様子)



H-IIロケット試験機の打上げ
(平成21年9月11日 於種子島)



観測ロケット(S-310)